

平成31(2019)年3月13日

会員各位

日本経営倫理学会  
会長 梅津 光弘

2019年4月度研究交流例会開催の件

4月度研究交流例会を下記の要領により開催いたしますので是非ご参加ください。

新年度最初の交流例会では経済発展とイノベーションの経済社会学をご専門とされている東京国際大学国際戦略研究所 Center for Inclusive Business and CSR センター長・教授で上智大学 名誉教授の岡田仁孝先生のご登壇を予定しております。

幅広い意見交換を通して問題意識を共有できればと存じます。是非日程をご調整の上ご参加ください。

記

1) 日 時 平成31(2019)年4月20日(土) 午後15時より午後17時

2) 場 所 経営倫理実践研究センター(BERC) 会議室

3) 講演テーマおよび講演者

「制度的繋がりとシンクロナイズド・ビジネスモデル」

岡田 仁孝 先生

東京国際大学国際戦略研究所 Center for Inclusive Business and CSR センター長・教授 上智大学 名誉教授

報告概要

インクルーシブビジネス(IB)は、世界の持続可能な発展に最も重要な手段の一つであり、異なった価値観や行動パターンを持つパートナーがお互いに協力し、複雑なビジネス関係を構築している。著者は、このパートナー間の関係を「制度的繋がり」と呼ぶ。

科学研究費(16H05707)の助成で実施されたこの研究は、IBにおいて、どのように企業はパートナー関係を構築し、価値観や行動パターンの違いを克服し、「制度的繋がり」を作り出し、そして、それがIBの成功や失敗にどのように影響しているのかを調べた。

著者が調査した7社の内、3社は難しい状況に直面している。順調に進展している3社は、未開拓の市場において、2社は非常に強い協力関係を構築し、1社は現地パートナー無しで、IBプロジェクトを実施している。特に、一番成功している後者は、「シンクロナイズド・ビジネスモデル」を構築し、社会貢献活動をビジネスとは全く関係なく強靭に展開している。にもかかわらず、多くの関係者を利益とインセンティブで繋ぐことにより、社会貢献活動が、結果として、市場を掘り起こし、ビジネスを成功に導いている。

4) 参加費 正会員：1,000円 学生：500円(当日、会場にて申し受けます)

5) その他 \*ご出欠の確認を致したく、参加申込用紙に必要事項をご記入の上、4月17日(水)迄にFaxにてご返信ください。

E-mai ([info@jabes1993.org](mailto:info@jabes1993.org)) にても結構です。

\*事務局が溜池山王に移転いたしました。当日お越しの際は間違いないようご注意ください。

\*当日は土曜日のため正面玄関が閉まっております。お越しの際は裏口へおまわりください。

以上